

令和6年度第3回学校運営協議会議事録

さいたま市立慈恩寺小学校

1 日時・場所 令和7年2月13日(木) 10:30~13:40 Sola るーむ

2 出席

【副会長】 駒宮寿夫 さいたま市立鹿室南集会所長
【委員】 深井幸子 主任児童委員・チャレンジスクール実行委員長
星富夫 グリーングレスト前自治会長・防犯ボランティア
丸山朝夫 裏慈恩寺貝塚自治会長・防犯ボランティア
遠藤実 交通指導員
高波國夫 慈恩寺中学校長
大久保俊雄 宝国寺幼稚園長
新井有理 慈恩寺中学校PTA会長
村上加奈恵 慈恩寺小学校PTA会長
笠原芳美 慈恩寺小学校長
尾坂俊哉 慈恩寺小学校教頭
大和田悠 慈恩寺小学校教務主任
森靖夫 慈恩寺小学校地域連携コーディネーター

欠席

【会長】 新井英雄 鹿室自治会長

3 次第

(1) あいさつ(校長)

(2) いじめ防止対策委員会(生徒指導主任)

- ・いじめ案件
- ・児童の様子

(3) 校内授業参観

(4) 開会の言葉(副会長 駒宮様)

(5) 協議

(6) 熟議の取組(活動報告)について

- ・学校より(教頭) テーマ「挨拶が実感をもって日常的に交わせるように」
「本物に触れ、本物を体験する」
学年別活動内容報告

・地域より

鹿室南集会所長：慈恩寺中の生徒が人権ポスターを作成してくれた。作品を2/14まで展示公開している。児童が今後必要とされる力として、人権に関わる取り組みを展示した。人権の集いの実施。書きぞめ展示等。現在の児童の実態に合った教育活動に感謝。

交通指導員：鹿室自治会コスモス祭りの実施。大勢の小中学生が参加。子ども達の声が地域を元気にする。本日も授業参観していて、前回よりも自主性が感じられた。児童が学校をよくするために、互いをよいところを見ているところがよかった。12・1月の交通事故が残念だった。速い車に注意していくよう引き続き見守る。

グリーングレスト自治会長：11/9子どもバーベキューを実施した。下校時に通学路で児童同士のトラブルを目撃。心配した。

裏慈恩寺貝塚自治会長：花火大会を実施。保護者が実施に協力してくれた。子どもが喜んでくれた。外国籍の児童の成長も感じた。

宝国寺幼稚園長：にこにこわくわく会を楽しみにしている。慈恩寺中さんにもお世話になりました。運動会も児童が生き生きしてよかった。

チャレンジスクール実行委員長：新井会長に玉すだれや七夕、竹笛等ご指導いただいた。普段家庭でできない本物に触れる体験が実施できた。児童には作成の際、わずかな失敗が起きると切り替えることができない児童もいた。6年間の成長も感じる。朝7時頃に自宅前を通過する兄妹。兄が先に歩き妹が走って追いかける様子が心配。引き続き見守る。

慈恩寺中学校 PTA 会長：青少年育成会餅つき大会を実施。盛大に開催した。中学生のボランティアに参加する姿を小学生に見せることができた。

慈恩寺中学校長：この地域は地域全体で子ども達を見守っていることを実感した。未来の地域の担い手として中学生にはどんどん参加してほしい。今年度は各所から声をかけていただき中学生のべ250名の生徒が参加した。今後も地域の中で育つ環境にしたい。次年度も年間1回は参加して進学する際の面接に繋がれたら。

・保護者より

慈恩寺小 PTA 会長：PTA として児童のために本物に触れる機会を実現できるよう次年度も取り組んでいく。自転車用防犯プレートの配付も引き続き推進していく。

(7) 学校評価アンケート

- ・児童の変容が見られた点
- ・課題が見られた点
- ・次年度の実施に向けて

(8) 児童との給食会食

(9) 児童との協議

児童代表委員会の発表（さいたま市 FM 放送局）

(10) 自己評価システムシートについて（校長）

(11) 次年度の学校運営に関する基本的な方針について（校長）

- ・令和7年度さいたま市立慈恩寺小学校ランドデザイン
- ・次年度へ向けて
- ・学校ができること 本物に触れる体験を
- ・地域の皆様と協力して
- ・児童に土に触れる体験をさせたい

(12) 事務連絡（教頭）

- ・令和7年度年間行事計画
- ・令和7年度学校運営協議会日程予定
- ・令和7年度学校運営協議会委員のお願い

(13) 閉会の言葉（副会長 駒宮様）